

令和6年度

学校自己評価表（計画）

学校運営計画		
学校運営方針	<p>①自己実現に向けた確かな学力の育成 6年間一貫した学習指導やキャリア教育により、前期課程からしっかり学習習慣を身に付け、学習意欲を継続させながら、主体的に学ぶ力を伸ばす。</p> <p>②豊かな人間性と世界的視野の育成 異学年や海外異文化との交流や様々な体験活動をとおして、他者を尊重する心を育むとともに、コミュニケーション能力や表現力を高める。</p> <p>③郷土を愛し、地域に貢献する態度と資質の育成 佐渡の歴史と文化を学び、地域の人々との体験活動をとおして、佐渡に誇りをもたせるとともに、地域に貢献したいという志を育む。</p>	
<b>三つの方針(スクール・ポリシー)</b>		
育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)	<p>①幅広い教養、課題解決力、主体的に学ぶ姿勢を身に付け、進路希望を実現できる力を育成します。</p> <p>②健全な心身を育てるとともに、グローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を育成します。</p> <p>③多様な価値観を認め合い、人権を尊重することの大切さ、いじめを決して許さないことを学び、他者を思いやる心を育成します。</p> <p>④変動する社会において他者と協働しながら自己肯定感を身に付け、力強く生きていくことのできる生徒を育成します。</p> <p>⑤郷土の歴史と文化に愛着を持ち、地域社会に貢献する態度を育成します。</p>	
教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)	<p>①幅広い教養、確かな学力が身に付けられる教育課程を編成し、思考力・判断力・表現力等の育成を重視する授業を行います。</p> <p>②進路希望を実現できる力を育成するために、ICTを活用した個別最適化した学習活動を行います。</p> <p>③地域の歴史や文化・自然等の体験学習と、海外との異文化交流を実施し、自己の文化と異文化を深く理解する学習を行います。</p> <p>④学校行事、生徒会活動、部活動等で異学年交流を推進し、良好な人間関係の構築に取り組みます。</p> <p>⑤地域や外部機関等と連携し、より社会に直結する実践的な学び、他者と協働する機会を設定します。</p>	
入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)	<p>①夢を持ち、将来を展望しながら主体的に学ぶ意思がある児童</p> <p>②進路を実現させる強い意志と向上心を持って、学校生活を送ろうとする児童</p> <p>③答えのない問いに対して、知的好奇心を持って学び続け、問い続けようとする児童</p> <p>④教え合い、磨き合い、本校の学びに向かう精神に共感できる生徒児童</p> <p>⑤他者と協働しながら、授業、学校行事、部活動等に主体的に取り組む姿勢を持つ児童</p>	
<b>昨年度の成果と課題</b>	<b>年度の重点目標</b>	<b>具体的目標</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT活用により、校務の効率化と授業改善を行うことができた。</li> <li>職員の時間外勤務について月80時間超ゼロを達成したが、年間720時間超ゼロは達成できなかった。</li> <li>生徒の「個別最適な学び」を実現し、生徒が希望する進路の達成を支援する。</li> <li>これまで行ってきた業務を精選・改善し、効率化を図るとともに、職員同士の協働体制を構築し、働き方改革を進めていく。</li> </ul>	豊かな心と健やかな身体の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>望ましい人間関係の構築</li> <li>自己有用感の育成</li> </ul>
	自己実現に向けた確かな学力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭学習を含めた学習習慣の確立</li> <li>6年間のシラバスの作成と有効活用</li> </ul>
	郷土を愛し地域に貢献する態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>「能楽」の実施と「佐渡未来学」の充実</li> <li>グローバル人材育成への取組充実</li> </ul>
	世界的視野で活躍する人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>「海外研修」の実施と国際交流の充実</li> <li>「異文化体験」「異文化理解」への取組充実</li> </ul>
	個別最適な学びの確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT活用の工夫・推進</li> <li>自立して学習できる生徒の育成</li> </ul>

重点目標	具体的目標	具体的方策		評価	
学習指導	学習習慣の確立	家庭学習課題の明示と毎日の点検、補充の指導の充実			
		学び方の指導の徹底			
		学習規律の徹底			
		各種検定試験への積極的参加の推奨			
	分かる授業と学び合う授業の実践	学び合いの集団作りと主体的・対話的で深い学びの充実			
		発展的な学習内容の充実			
6年間を見通した系統的な指導	シラバスの作成とシラバスを活用した学習指導の実施				
	学習生活記録やスケジュール手帳を用いた家庭学習の奨励と点検				
進路指導	後期生の進路実現を目指した具体的目標の達成	進路講演会や行事、体験を通しての自己理解と支援			
		大学入試への対応 ①大学進学率70%以上（大学入学共通テスト受験率100%） ②国公立大学合格者12名以上（在籍生徒の30%以上） ③進研模試偏差値 4学年3教科（国数英）偏差値50以上 5学年3教科（国数英）偏差値50以上 6学年5教科（国数英理地公）偏差値50以上			
総合的な学習の時間・総合的な探究の時間	課題探究方法の習得及び発表力・表現力の育成	各学年のテーマや課題について探究活動を行う。活動の結果を発表、共有しさらに良い探究活動を目指す。			
		学習発表会や校内発表会等に向けた発表力や表現力の育成			
	郷土を愛する心の育成	スクール・カルチャー「能楽」や「佐渡未来学」の実施			
	進路意識の高揚	生き方や将来について考え、進路実現に向けた取組への啓発活動			
	世界的視野の育成	研修旅行等の実施と異文化交流			
特別活動等	望ましい集団づくり	学活、行事での協力体制づくりと異年齢集団による活動の支援			
		生徒会を支援し、生徒の自主自立の力を育む			
		Q-U調査を利用した生徒理解と、集団への所属感の育成			
道徳	思いやりの心の育成	認め合い高め合う集団作りの指導			
		ボランティア活動の実施			
生徒指導	望ましい人間関係の構築	Q-U調査と「こころの体温計」の内容に基づいた生徒支援			
		教育相談、特別支援教育の内容に基づいた実態に即した支援			
	基本的な生活習慣の確立	生活ノート等の点検や教育相談によるきめ細かな指導を要請			
		服装、時間、きまりやネットモラル遵守の徹底指導			
いじめや生徒の悩みへの対応	アンケートを年6回実施し、いじめや生徒の悩みの早期発見に努める。また、迅速な解決に向けて支援をする。				
働き方改革	「働き方改革」の一層推進と「協働」	教務部	ルーティーン業務（成果）の引き継ぎ		
			業務の削減		
			協働体制の構築		
		進路指導部	ルーティーン業務（成果）の引き継ぎ		
			業務の削減		
			協働体制の構築		
		生徒指導部	ルーティーン業務（成果）の引き継ぎ		
			業務の削減		
			協働体制の構築		
成果					総合評価